

令和2年度

恵庭市立柏陽中学校

学校生活における 新型コロナウイルス感染予防の手引き

令和2年6月



【生徒・保護者向け資料】

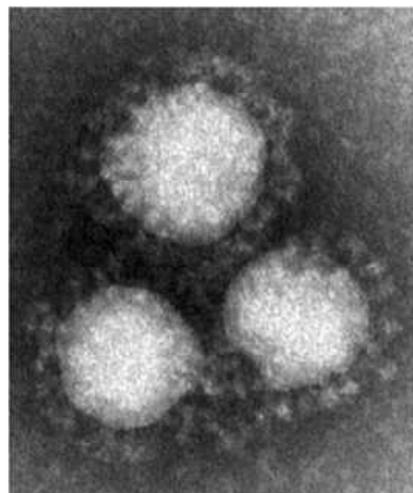
はじめに

この資料は、新型コロナウイルスの感染が心配されている現状の中で、学校生活を過ごす生徒の皆さんが、今までの通常の学校生活と異なる取組を行う点について整理し、要点をまとめたものとなっています。

全世界で猛威を振るっている新型コロナウイルスは日本の生活にも大きな影響を与えています。全国の小中高の臨時休業、各種イベントの自粛や中止など、私達の生活に大きなダメージを与えています。

緊急事態宣言が解除された今も、予断を許さない状況であるからこそ、このような状況の中で学校生活を過ごすためには、気を引き締めて様々なリスクへの対策をしっかりと行うことと、その対策への意識が重要であると考えます。残念ながら、新型コロナウイルスは目に見えるものではありません。見えない敵と闘う中で、皆さんが少しでも安心・安全に過ごすことができるよう、柏陽中学校として現状の中で最大限の対策を行ってまいりたいと思います。今までの「普通の生活」とは異なる部分もありますが、最大限の対策をとるための方法として、皆さんに協力してほしいと思います。まだまだ先が見えない闘いではありますが、毎日を一生懸命生き、そして少しずつ日常を取り戻していくことができるよう、『私達が今できること』を共に頑張っていきましょう！

人にうつさない。人からうつされない。すべては皆さんと皆さんの家族の『命を守る』ためです。



保護者の皆様へ

今回の新型コロナウイルスの影響による一斉臨時休業及び分散登校においては、保護者の皆様の多大なご協力とご負担があったことを、この場を借りて深くお礼申し上げます。我々教職員も、一日も早く元の学校生活を取り戻すために準備を進めているところではありますが、現状ではまだ元通りの生活に戻すことには大きなリスクがある状況です。

この資料には、学校生活を再開するにあたり、最大限リスクを低減できるように配慮しながら、これから始まる学校生活が皆さんにとって充実したものとなるよう、我々教職員が現在可能な新型コロナウイルス対策の最大限の取組を紹介しています。なかなか行き届かない部分もありますが、できる限りの体制をとりながらお子さんの様子を見守りたいと思います。『学校の新しい生活様式』が始まり、ご心配な面もあるかと思いますが、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。



取り組みの紹介

これから学校生活の日課の流れに沿って、それぞれの場面で新型コロナウイルス対策に関わる取組の内容と目的を紹介していきます。今までの学校生活との違いをしっかりと理解し、新型コロナウイルスへの対策に取り組んでいきましょう。

①「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準について

新型コロナウイルス感染症については、いまだ不明な点が多く、有効性が確認されたワクチンも存在しないため、私たちは、長期間、この新たな感染症と共に社会で生きていかなければなりません。そのため、感染リスクはゼロにすることはできないという事実を前提として、子ども達の健やかな学びを保証していくために、学校においても「3つの密」を徹底的に避ける「新しい生活様式」を導入し、感染のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を行ってまいります。

また、**感染症対策の3つのポイント**を踏まえ、学校生活での様々な取組を行います。

- ◎ **感染源を絶つこと**（発熱等の症状がある場合は登校しない・健康状態の把握 など）
- ◎ **感染経路を絶つこと**（手洗い・咳エチケット・消毒の徹底 など）
- ◎ **抵抗力を高めること**（十分な睡眠・適度な運動・バランスのとれた食事 など）

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動 (自由意志の活動)
レベル3	できるだけ2m程度 (最低1m)	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2m程度 (最低1m)	リスクの低い活動から徐々に実施	リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔をとること	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

☆ 恵庭市は※レベル1の地域になります。

※レベル1とは…

生活圏内の状況が、「感染観察都道府県」に相当する感染状況である地域のうち、新規感染者が一定程度確認されるものの、「感染拡大注意都道府県」の基準には達していない地域であり、引き続き感染状況をモニタリングしながら、「新しい生活様式」を徹底する地域。

☆ 6月より学校が再開し、**柏陽中では【レベル1】の行動基準に合わせて学校生活を送ります。**

ただし、今後新型コロナウイルスの感染状況が変わった場合については、再度『学校生活様式』を変えていかなければなりません。ご了承下さい。

☆ 6月より、**清掃について変更**があります。当面の間、**火曜日・木曜日・金曜日を清掃日**とし、火曜日・木曜日を簡易清掃（椅子を上げて床を掃く程度）、金曜日を通常清掃とします。また、トイレ清掃については感染防止のため、生徒に皆さんは行いません。教職員で清掃します。

☆ 登校後**カバン**については、当面の間は**自分の机や椅子の下に置きます**（テスト時と同じ）。

※教室の窓側の棚に置くと、密集する恐れがあるので

☆ **次ページからの取組はすべて【レベル1】の行動基準に照らし合わせたものになっています。**

②健康観察シートの取り組み【自宅でやってくるべきこと】

朝学校へ登校する前に…

「朝の検温」「ハンカチorタオルの準備」「マスク着用」をし、健康観察シートに記入しましょう。

健康観察シート		年		組		名前													
<p>*感染症対策のために、毎日の健康観察が大切です。毎日、朝晩体温を測り、体調の確認をしてください。</p> <p>*登校時に、お子さんに学校に持たせてください。</p> <p>*発熱等の風邪症状がある場合は、自宅で休養し、必ず学校に報告してください。</p>																			
月	日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
曜日																			
体温 (平熱 ℃)	起床時	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
	夕食後	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
体調	のどの痛み																		
	咳																		
	だるさ																		
	息苦しい																		
	その他																		
<p>*お子さんの体温・体調以外で、ご心配なことがあれば直接、学校にご連絡ください。</p> <p>*新型コロナウイルス感染症について、ご心配な時は「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。</p>																			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【北海道】</p> <p>○新型コロナウイルスに関する一般相談</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方「帰国者・接触者相談センター」</p> <p>以下のURLまたはQRコードからご覧いただけます。</p> <p>http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/singatakoronahaien.htm</p>  </div>																			
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ポイント</p> <p>毎朝提出です!</p> <p>忘れずに!</p> </div>																			

もし、風邪症状がある場合は…

無理せず、欠席してしっかりと体を休めましょう。その場合は、保護者の方に学校へ連絡を入れてもらいましょう。



③登校時の服装と持ち物【ウイルス対策をしっかりと】

学校へ登校する際の服装は…

当面の間、除菌のための洗濯がしやすいように『全員ジャージ登校』とします。

絶対に必要な持ち物は…

ハンカチまたはタオル・マスク・マスクを一時的に保管できる袋・ティッシュなど
また、しばらくの間はできれば水筒の持参をお願いします（中身：水）。



特に、ハンカチまたはタオルが必要です。（タオルハンカチの方が吸水力が高いので推奨します。）
学校生活では何度も手洗いの場面があります。複数枚忘れずにお願いします！勿論、友人とのハンカチ等の貸し借りは厳禁です！自分のものを必ず用意してください。



④登校後にまずはすること【手洗いの目的と実施するポイント】

手洗いの徹底！

【登校後・給食前後・トイレ後・屋外から屋内へ・清掃後・用具共有後】

生徒玄関先では、担当の先生からアルコール消毒を必ずしてもらってください。登校後に外からウイルスを持ち込まない！ハンドソープor石けんでの手洗いが、感染予防の第1原則です。手洗いをこまめにするために必要な清潔なハンカチ・タオルの持参をお願いします！

(通常時より手洗い回数が多くなりますので毎日交換してください)

今までの学校生活では手洗いしていなかった場面でも、こまめに手洗いを！



ポイント

今回の対策の中でも、生徒の皆さんに頑張ってほしいところです。ウイルス対策の最も基本である手洗いです。特に、登校時は外からのウイルス、給食後は自分の顔に触れた手の除菌（人にうつさない）、用具共有後というのは、不特定多数の人が触れた道具（技術・美術・音楽・家庭科・体育・理科などの学習で使う道具）を使った後の除菌が目的です。また、手洗いはアルコール消毒と同等の除菌がありますし、除菌への意識も高まります。

⑤換気の徹底【密閉空間をつくらない】

教室も換気、廊下も換気！空気の流れをつくりましょう！

【先生方による換気作業】

授業中は必要に応じて数分程度、窓を開けての換気を行います。

休み時間に廊下の換気を行います。

【生徒による換気】

休み時間に教室の換気を5分程度行って下さい。



換気しよう



ポイント

3つの密を作らないために、絶対に必要な作業です。換気作業を行う場面として、朝読書・各授業中・昼休み・清掃時間での実施を基本とします。他にも寒くならない範囲での換気作業を積極的に行います。ぜひ、換気忘れを防止しましょう。

⑥授業時の確認【いつもと少しちがう授業に】

授業形態について

【全教科共通】

「ペア・グループで対面して会話する」という教育活動の場面では、密接にならないような工夫をして取り組みます。また、教科ごとに取り組む内容は異なります。

【特別教室を使う教科】（技術科・家庭科・音楽科・理科など）

座席の配置や換気方法などを工夫し、感染予防対策を行います。また、作業等の内容についても検討します。

【取り組む内容を見直す予定の教科】

新型コロナウイルスへの感染予防を最優先に、今の段階で実施することは避けておきたい学習内容については、時期を変更するなどの対応を行います。

ポイント

授業時間は学校生活で一番長い時間です。3つの密が起こりやすい状況も、授業を行う教室です。各教科の授業では、換気と学習形態、活動内容をしっかりと検討し、感染リスクを下げる取り組みを計画しています。そのために、本来予定していた学習内容の順序・時期を入れ替えたりする対応を行う場合もあります。



⑦給食時の確認【安全な食事をするために】

学校生活の中で、一番**気をつけなければいけない時間**です。

ウイルスを口に入れないためにも、対応方法をしっかりと守りましょう。

【給食時間に気をつけたいこと】※全校で統一した配膳方法にします！

☆教室黒板側を広くし、教室内で全て盛り付けを行い、トレイ・食・牛乳・ストローなども教室内で配ります。

「いただきます」は全員で行い、「ごちそうさま」は個人で行います。

☆手洗いに行く前に、自分の机の上をきれいにしておきましょう（消しかすを捨てる道具の片付け）。

- ①まずは手洗いをしっかりします（マスクは「いただきます」までははずさない）。混雑を防ぐため、学年ごとに手洗い場所を設定しています。担任の先生からしっかり聞いて下さい。
- ②机は正面を向いた状態です。また、飛沫防止のため、食べながらの会話を控えましょう。
- ③配膳・盛付を担当する人に、先生方で手洗いや健康チェックの声かけをします。チェックを受けた当番の人は、必ずマスクを着用して作業します。**最初にトレイを配りましょう**。他の人は着席して静かに待ちましょう。※配膳の通路を確保するためです。
- ④配られたものを「減らす」のは禁止です。食べきれないものは残してください。食事中は机の上にハンカチ等を置いて、いつでも使用できるようにしましょう（咳エチケットのため）。
- ⑤「おかわり（増やす）」の盛り付けは先生が行います。先生がおかわりしたい生徒の所に行きます。
- ⑥食器の片付けは各自が行いましょう。牛乳パックはたたんでパック捨てのバケツに入れます。
- ⑦片付け終了後は、ティッシュ等で口を拭いてからマスクを着用して、座って静かに待ちましょう。
- ⑧チャイムが鳴ったら、**給食終了後のあいさつは個人で行います**。
- ⑨終わりのチャイムが鳴り次第、各自昼休みに入って構いません。また、食事が終わっていない人も、ここで片付けをして下さい。
- ⑩全員が食器を下げた後、当番と先生で汚れを拭き取り、コンテナを移動させて給食活動は終了となります。その後、**当番の人は必ず手洗いをして下さい**。

ポイント

食品を扱うため、この活動は特に注意が必要です。手洗いは勿論、飛沫防止を意識した行動を心がけましょう。また、**配膳は当番のみが行い**、多数の人が食器に触れないように配膳することを意識しましょう。マスクを外したときに入れる袋も用意しましょう（マスクをポケットに入れるのは×）。混雑を緩和するため、食べ終わりについては一斉にはしません。食べ終わったら、静かに座って教室で待ちます。給食終了のチャイムで個人個人で「ごちそうさま」をして、それ以降は各自で昼休みに入ります。**給食後は、水飲み場で手洗いを行って下さい**。

⑧10分休みの過ごし方【むやみに廊下に出ることのないように**辛抱**を】

☆授業の間の10分休みは、次の授業の準備、特別教室への移動のための時間です。トイレや水飲み、保健室に行く、先生や他の学級の委員に連絡する等、どうしても必要な場合以外は教室で待機です。

☆移動教室の場合、バラバラで移動するとどうしても密が発生しやすくなるので、全学年整列して移動します。1m程度の距離を空けます（ただし、4時間目終了後は給食の準備があるので、密にならずにバラバラで移動するようにしましょう）。体育の授業で外に出る場合や入ってくる場合、玄関が密にならないように、距離を保つなど、生徒の皆さんの行動を期待しています。

⑨昼休みの過ごし方【**やっても良いことと、やらなければならないこと**】

昼休みの活動として、以下の活動を認めていきます。②～③の利用については、利用割当方法として、当面はローテーションでの単一学年での利用とします。活動場所には、先生がついてくれます。

①廊下での交流…**一番の密の危険性！**

窓などを開放し、換気を徹底します。**大人数での固まっただの交流や体が接触するような交流はいけません**。1mの間隔を目安に分散し、距離を保って交流して下さい。また、心配な状況がある場合は、その場にいる先生が声をかけるようにします。今後、生活委員会でも検討する予定です。

②図書館の利用

基本的に換気をした状態となります。「**会話は極力しない**」「**個人での利用が基本**」を意識して利用して下さい。本の貸出・返却は可能です。また、心配な状況がある場合は、その場にいる先生が声をかけるようにしていきます。



（混雑した場合は、入場整理を行う場合もありますので、その時は指示に従って利用して下さい）

③体育館の利用

利用に関して、ボールに群がり、密集する種目は不可とし、互いに離れる状態となる「**バレーボール**」は可とします。その場にいる先生が換気を行いながら利用します。また、心配な状況がある場合は、その場にいる先生が声をかけるようにしていきます。



学校生活で一番長い休憩時間である昼休みには、しっかりとリフレッシュすることも大切です。それぞれの活動場所での諸注意を守り、利用して下さい。昼休みに各活動場所を利用した後は、必ず手洗いを実施して下さい。（不特定多数が触れる用具等を利用するため）

⑩放課後活動について

放課後活動については、基本的に授業と同じルールとなります。

「ペア・グループで対面して会話の工夫」「手洗いを徹底する」「現在できない活動の時期をずらす」など…。放課後活動は、その活動につく先生からの指示で取り組みましょう。下校後、先生方が除菌作業等を行いますので、許可なく教室等で居残りをしたりすることはできません。お願いします。



⑪部活動について



《部活動を再開する上での大前提》

①換気の悪い密閉空間 ②多くの人密集 ③近距離での会話や大きな発声
といった3つの条件が1つでも当てはまらないように実施内容や方法を工夫すること。

先生方も、部活動に取り組む皆さんの健康・安全確保のために取り組んでいきますので、活動する皆さん自身も、現在の状況への理解と協力をお願いいたします。以下は部活動に参加する皆さんに、部活動実施の際に注意してほしいことです。しっかりと確認の上、参加するようにして下さい。



①着替え場所（更衣室やミーティング室など）での密集防止と部活動前に手洗いを

部活動の服装に着替える場合、更衣室等を利用する人が一時的に多くなりすぎないように気をつけましょう。更衣室を利用する人が多い場合は、時間差で使用するなど、臨機応変に対応する場面もあります。また、活動前には手洗いを徹底しましょう。

②健康な状態での活動をするために…

★風邪症状（咳・くしゃみ・喉の痛み）や発熱等の症状があるときは、部活動への参加を見合わせ、自宅で休養をとりましょう。自分の体調のさらなる悪化の防止は勿論のこと、他人へうつさないように気をつけることも大切です。

★校内で活動する部は、換気を徹底しよう（密閉空間をつくらない）。

- ・活動中もできるだけ窓や扉などを開放し、換気を徹底させましょう。
- ・前半と後半の部の入れ替わり時は平日15分程度の換気時間を設けています。休日は30～60分の換気時間を設けています。

★予想される実施内容や方法を工夫しよう

・避けてほしい活動内容（全部活動共通）

- ×大きなかけ声 ×接近したミーティング ×狭い場所での練習
- ×飲み回しやタオルの使い回し ×道具の使い回し など

・活動再開直後は、運動不足となっている人もいます。以下の点に注意しましょう。

- 十分な準備運動をしましょう。
- 身体に過度な負担のかかる運動を避け、ケガ防止に努めましょう。

・ミーティングを実施する場合には、人と人の間隔を極力とり、向き合わない状態で参加できるようにしましょう。

・雨天時に外部活（サッカー・野球・ソフトテニス）が校内で活動する場合も、換気を徹底し、密集しない状態で活動をしましょう。

③部活動後に手洗いの徹底

各部活動とも、練習終了（清掃含む）時には、必ず手洗いを行ってから、下校するようにしましょう。

⑫マスクの着用とハンカチ・タオルの準備について

マスク着用の大きな目的は、飛沫の予防です！

登下校や校内にいるときはマスクを着用してください。給食配膳の場合は、マスク着用は必須です。ただし、十分な間隔を確保するなどの工夫をすれば体育の授業ではマスクを着用する必要はありません。運動部活動でのマスクの着用についても体育と同様の対応です。マスクを忘れた場合は、登校時に玄関担当の先生に伝えて下さい。マスクの色や柄は問いません。飛沫防止が最優先です。

(熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合はマスクを外します。その際、喚起や生徒間の十分な距離を保つ配慮を行います。)



ハンカチまたはタオルは、学校生活においても絶対に必需品です！

重ね重ねになりますが、新型コロナウイルス対策を意識した学校生活においては、手洗いが必須です。手洗いの回数も多くなりますので、必ずハンカチまたはタオルの準備をお願いします。他人との共用はできません。回数が多くなることを考えると、**タオルハンカチの方が使いやすいかもしれません**。また、ハンカチまたはタオルについては、**毎日複数枚持参**し、面倒をかけますが毎日必ず交換して下さい。



⑬欠席について…

新型コロナウイルス感染症対策に関する、市立小中学校の欠席の取り扱いにつきましては、北海道教育委員会からの通知を踏まえ、次のとおりとなっています。

(1) 児童生徒や保護者が、学校での感染に不安があり、児童生徒を欠席させる場合

「**校長が出席しなくてもよいと認めた日**」(欠席扱いになりません)

★なお、感染が判明した場合等の欠席の取り扱いは、次のとおりとなります。

(1) 児童生徒の感染が判明した場合

「**出席停止**」(治療するまでの間)

(2) 児童生徒が濃厚接触者となった場合

「**出席停止**」(感染者と最後に接触した日から起算して**14日間**)

(3) 児童生徒と同居する家族が濃厚接触者となった場合

「**出席停止**」(当該濃厚接触者の健康状態の観察が終了するまでの間)

(4) 児童生徒に発熱等の風邪の症状が見られる場合

「**出席停止**」又は「**校長が出席しなくてもよいと認めた日**」

(5) 基礎疾患等がある児童生徒が医師等により登校すべきではないと判断された場合

「**校長が出席しなくてもよいと認めた日**」

(6) 上記以外の理由により欠席する場合

「**通常の欠席**」



感染症拡大防止に
ご協力ください



北海道も緊急事態宣言が解除され、6月より学校が再開しましたが、まだまだ新型コロナウイルス感染症に対し、不安な気持ちをお持ちのご家庭も多いことと思います。

何かご不明な点やご相談がある場合は、遠慮なくご連絡下さい。(柏陽中学校 ☎ 34-0551)